

25%を現金、25%をゴールド、 25%を高品質の債券、そして25%の株式

今後の先行きは全くわからないし、結構過激に変わる可能性があるので私の助言は極端に投資を分散させることだ。こんなことは今まで勧めた事は無い。(ジェフリー・ガンダック)



ミューチュアルファンドに基づいて言えばパーマネントポートフォリオは10年前に大変に人気があった。昔は大変に成功した。その内容は25%を現金、25%をゴールド、25%を高品質の債券、そして25%の株式だが、とても良い資産分散だと思う。インフレが来れば株式もそんなに悪く無いはずだ。今の米国の財政赤字とGDPの状況で、GDPに対する赤字が増えるとデフレが来るかもしれない。その場合は高品質の債券と現金が資産を守ることに貢献する。25%の現金、25%のゴールドは多すぎる感じを持つだろうが、今の経済状況では良い手法だろう。

<https://m.youtube.com/watch?feature=youtu.be&v=10K17VEYEeY>

ゴールドやビットコインは、FRBのQEインフニティ（無限大介入）やパンデミック下の負債急増（経済破綻の救済のための巨額の赤字支出）にそれなりに反応している。しかし、通貨の市場だけは不気味な沈黙を続けている。

ドル/円に関して言えば、固定相場のようになっている。目先の相場は米金利の上昇を受けてドルが買われているが、年間を通してみると、異常なほどボラティリティは低い。為替レートのボラティリティは通常、米国の景気後退時に大幅に上昇することを考えると、現在の安定性は驚くべき事態と言えよう。

なぜ、このような事態が起こっているのか？FRBの社会主義政策、ドルスワップラインの寛大な提供、世界中の大規模な政府財政対応などが原因とされているが、本当の原因は金融システムが崩壊し、金融政策が国家管理になっているからだ。

世界中金融政策が同じで、債券市場が国家管理となっているので、通貨はもう動かないという声もある。

それに対して、マーク・ファーバーは次のように述べた。

「FRBが債券市場で大部分を爆買いした場合、理論的には資産価格は月に打ち上げられ、そこから最終的には地面すれすれで落ち着くだろう。債券市場が行き詰まると、価格調整で残る手段は唯一、米ドルの価値となる」（マーク・ファーバー）

「ドルは来年20%下落する可能性も、新型コロナワクチン普及でーシティ」

(11月17日 ブルームバーグ)

新型コロナウイルスのワクチンが広く配布され、世界的な貿易や経済成長の回復を助ける場合、ドルは来年に最大20%下落する可能性がある。米シティグループが予想した。

カルビン・シー氏ら同行のストラテジストは16日のレポートで、「ワクチン配布はわれわれが設けた弱気相場のチェックポイント全てに該当し、ドルは2000－10年の前半と似たような道筋をたどるとみている」と分析した。この時期にドルは複数年にわたる下降局面に突入した。

ワクチン開発の進展だけでなく、世界経済が正常化しても米金融当局がハト派の姿勢を維持することでドル相場は苦しい展開になると、シティはみている。さらに世界各国で成長ペースが加速する可能性は高く、投資家が米国資産を離れ、国外資産へ乗り換えるとも予想する。

ドル/円（週足）と順張りシグナル

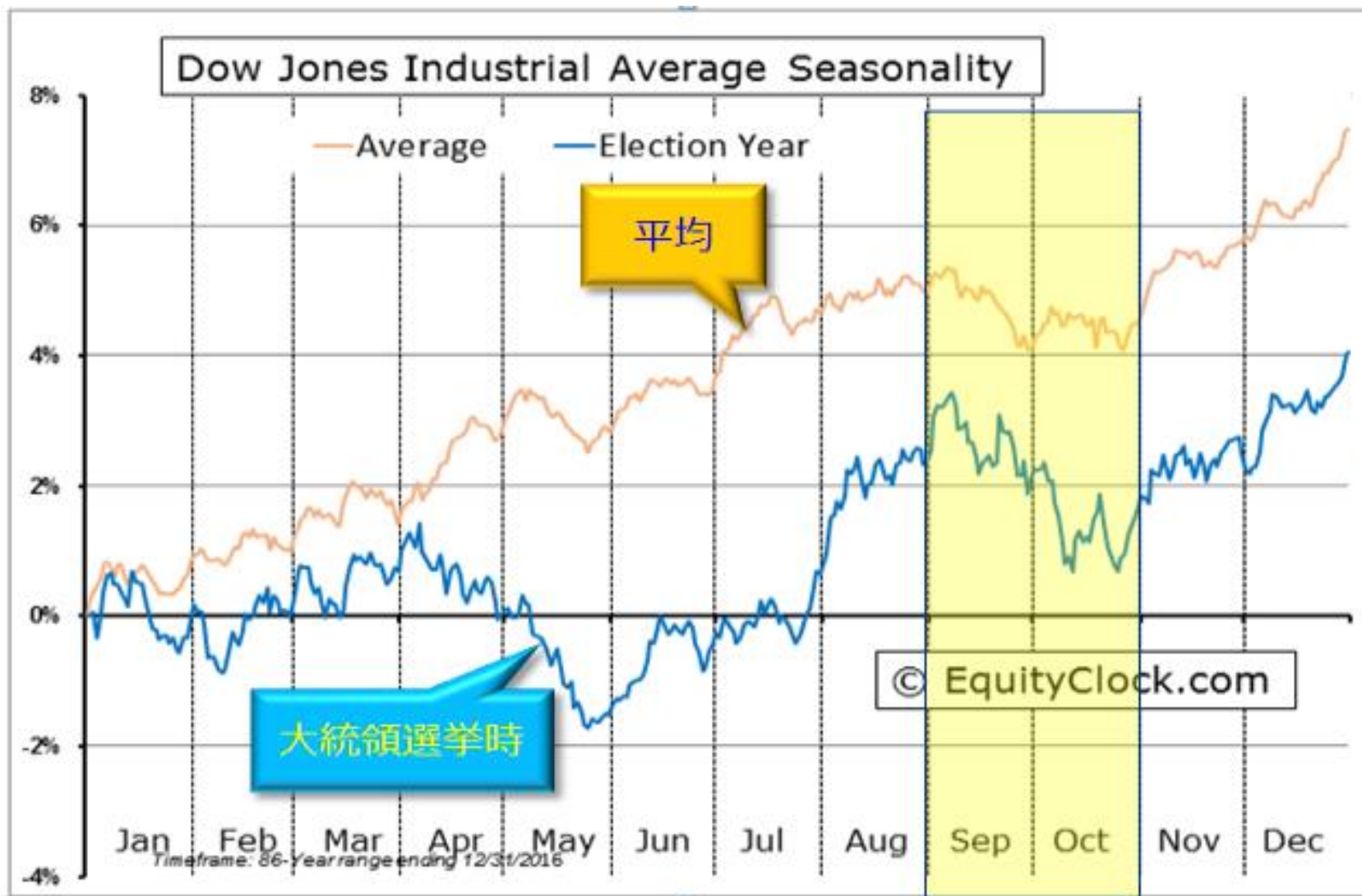


出所：筆者作成



- **新大統領が決まれば、人気取りに好都合なコロナ禍を利用した財政出動の法案が提出されるだろう。また、FRBも議会もどんどん金融緩和をやるだろう。**
- **われわれはまだ不況の最中におり、ウォール街では「パンデミックが続く限り、株は買いた」という強気の声が聞かれるという。**

米大統領選挙年のサイクル



出所：エクイティクロック

GDP比の財政出動とバンカメの予測

Chart 1: After the fastest budget expansion, the fastest fiscal contraction looms



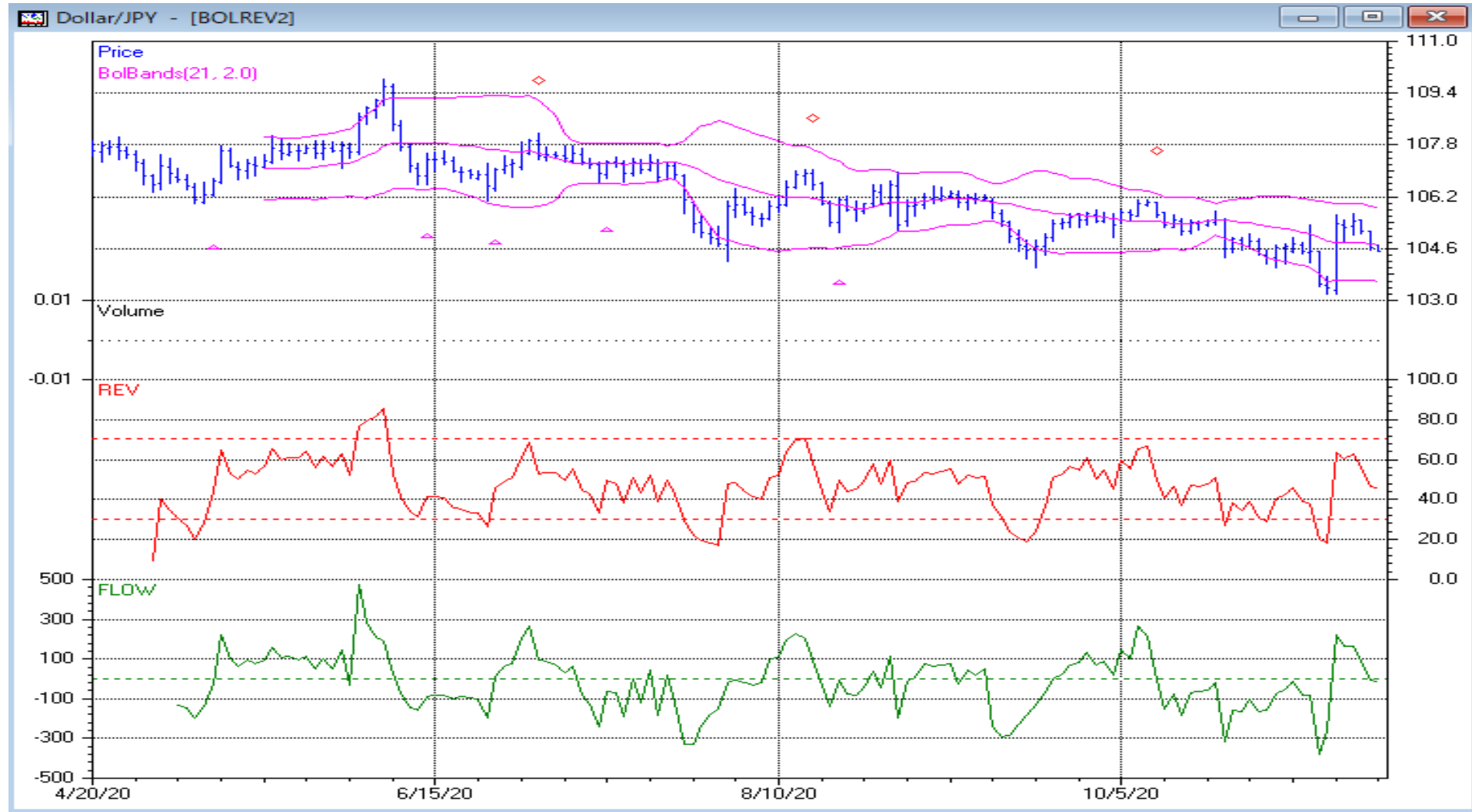
Source: BofA Research Investment Committee, Bloomberg

出所：ゼロヘッジ

GDPの悪化は驚異的な金額を借りる（バラマキ政策） ための破壊的なインセンティブを生み出す。

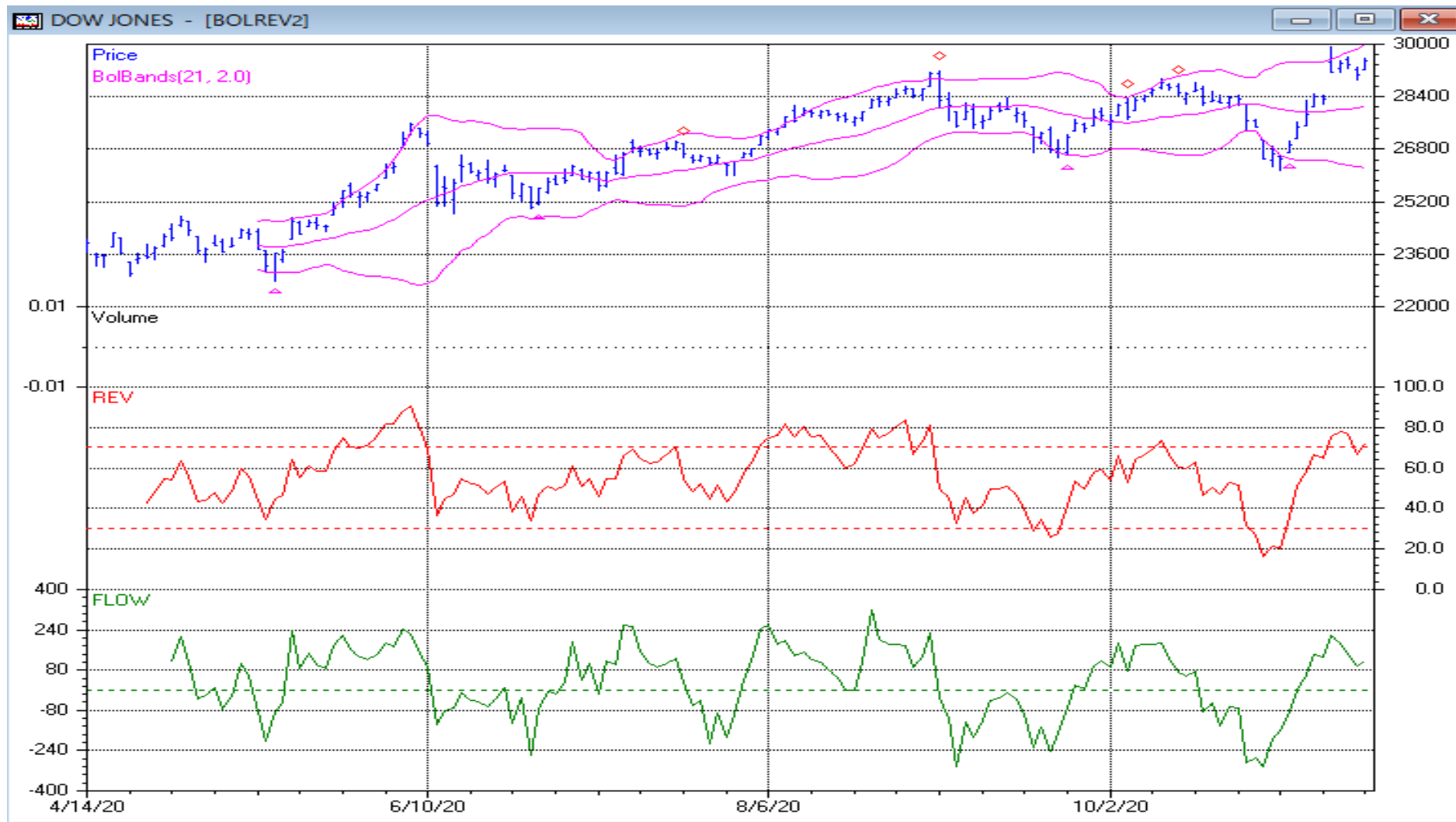
- **景気が回復し、株高でクロス円が上がるというのにはありそうなシナリオではあるのです。しかし、国家管理の相場の中で、景気が回復したり、GDPが上がることを、運用者は逆に嫌がっています。「新型コロナがずっと続いてくれて、金融緩和と財政出動が永遠に続いたほうがよい」というロジックなのです。**
- **中央計画経済的な社会主義政策の経済では、経済格差、金融不安、必需品の価格上昇、インフラの崩壊などによって、経済と社会が空洞化している間、GDPは急上昇するのです。GDPは何が重要かを測定しません。GDPの悪化は驚異的な金額を借りる（バラマキ政策）ための破壊的なインセンティブを生み出します。**
- **下のチャートは私が毎週メルマガに掲載している逆張りシグナルのチャートですが、中央銀行が社会主義政策を推進している国家管理相場では、逆張り指標も有効な投資ツールとなっています。**

ドル/円（日足）と逆張りシグナル



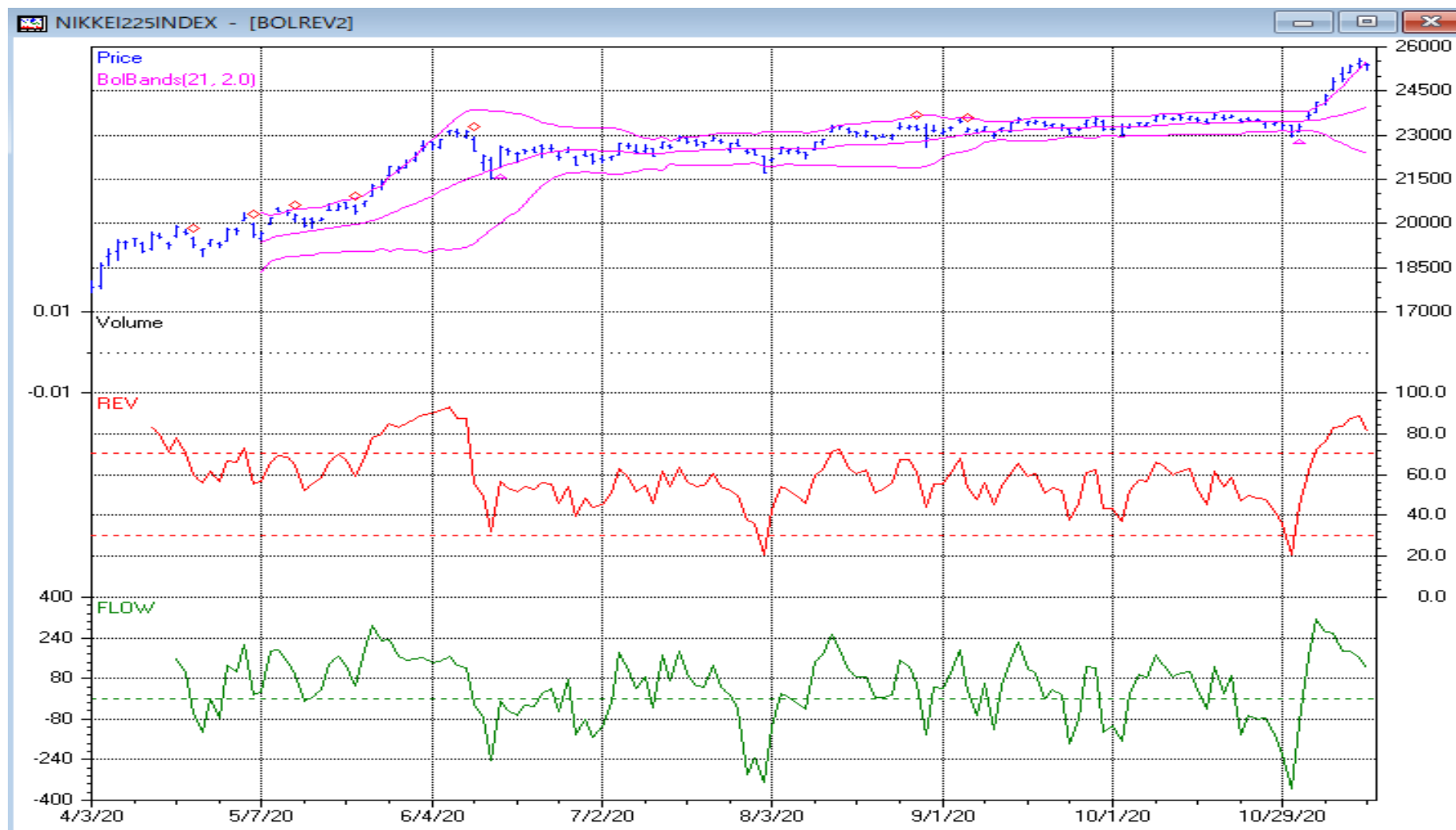
出所：筆者作成

NYダウ（日足）と逆張りシグナル



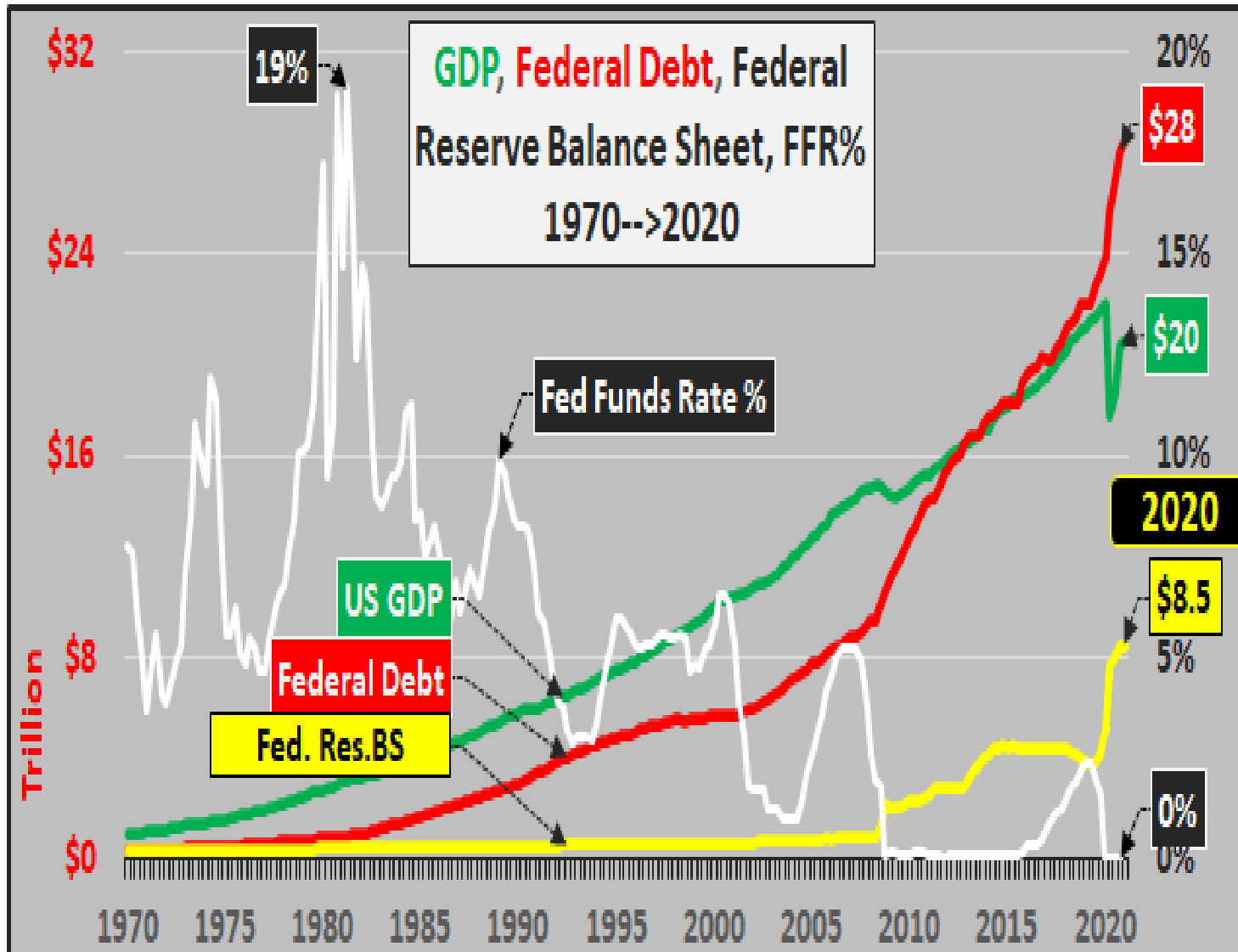
出所：筆者作成

日経平均（日足）と逆張りシグナル



出所：筆者作成

米国の連邦債務・GDP・連銀のバランスシート

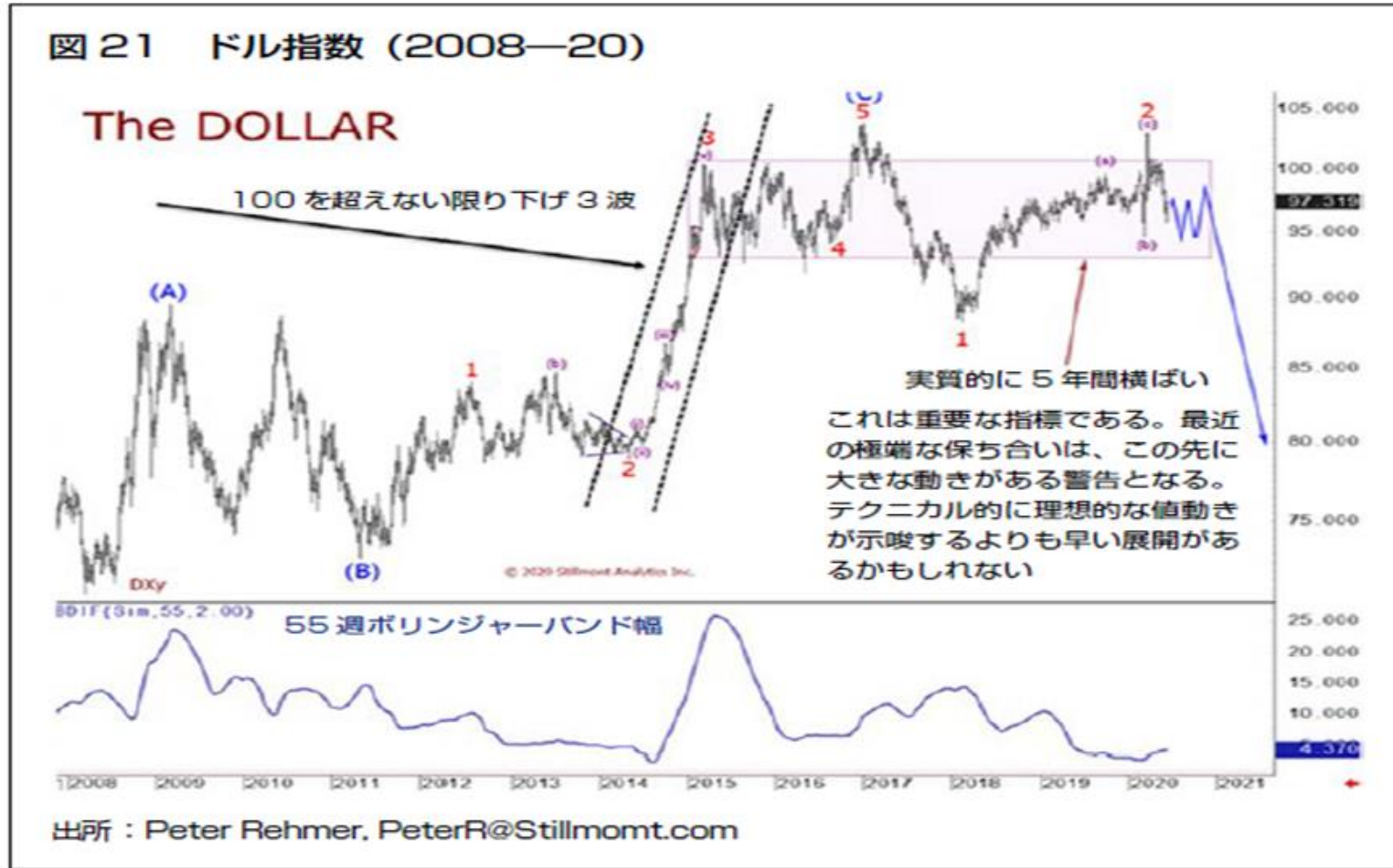


ドル安誘導(ドルの切り下げ)をすれば、米国の借金他国のバランスシートに移すことができます。

ドルの価値を半分にすれば、米国債で調達している他国からの借金も半分になります。

FRBが債券市場で大部分を爆買いした場合、理論的には資産価格は月に打ち上げられ、そこから最終的には地面すれすれで落ち着くだろう。債券市場が行き詰まると、価格調整で残る手段は唯一、米ドルの価値となる。
(マーク・ファーバー)

ドルインデックス2008年～2020年

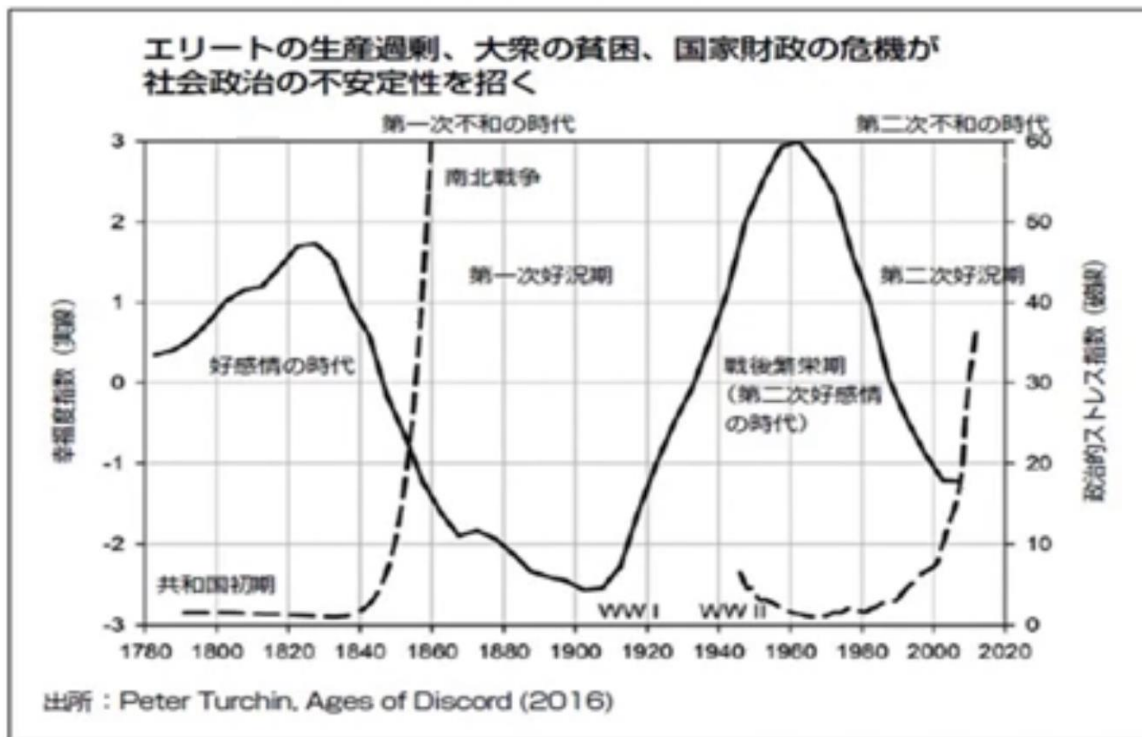


ここ数年、鳴りを潜めている為替市場が、次に大きく動くとしたら、それはドル安方向だろう。FRBが利上げについて「考えることすら考えていない」のであれば、ドル安になる公算が大きい。トランプが再選されれば、ドルを切り下げる可能性が高まる。米国はドルの価値を半分に下げれば、借金も半分になり、借金を他国のポートフォリオに移管できる。

出所 : マーク・ファーバー博士の月刊マーケットレポート (パンローリング)

幸福度指数と政治的ストレス指数 米国は南北戦争2.0の時代へ

幸福度指数と政治的ストレス指数



出所：マークファーバー博士の月刊マーケットレポート（リベロリング）

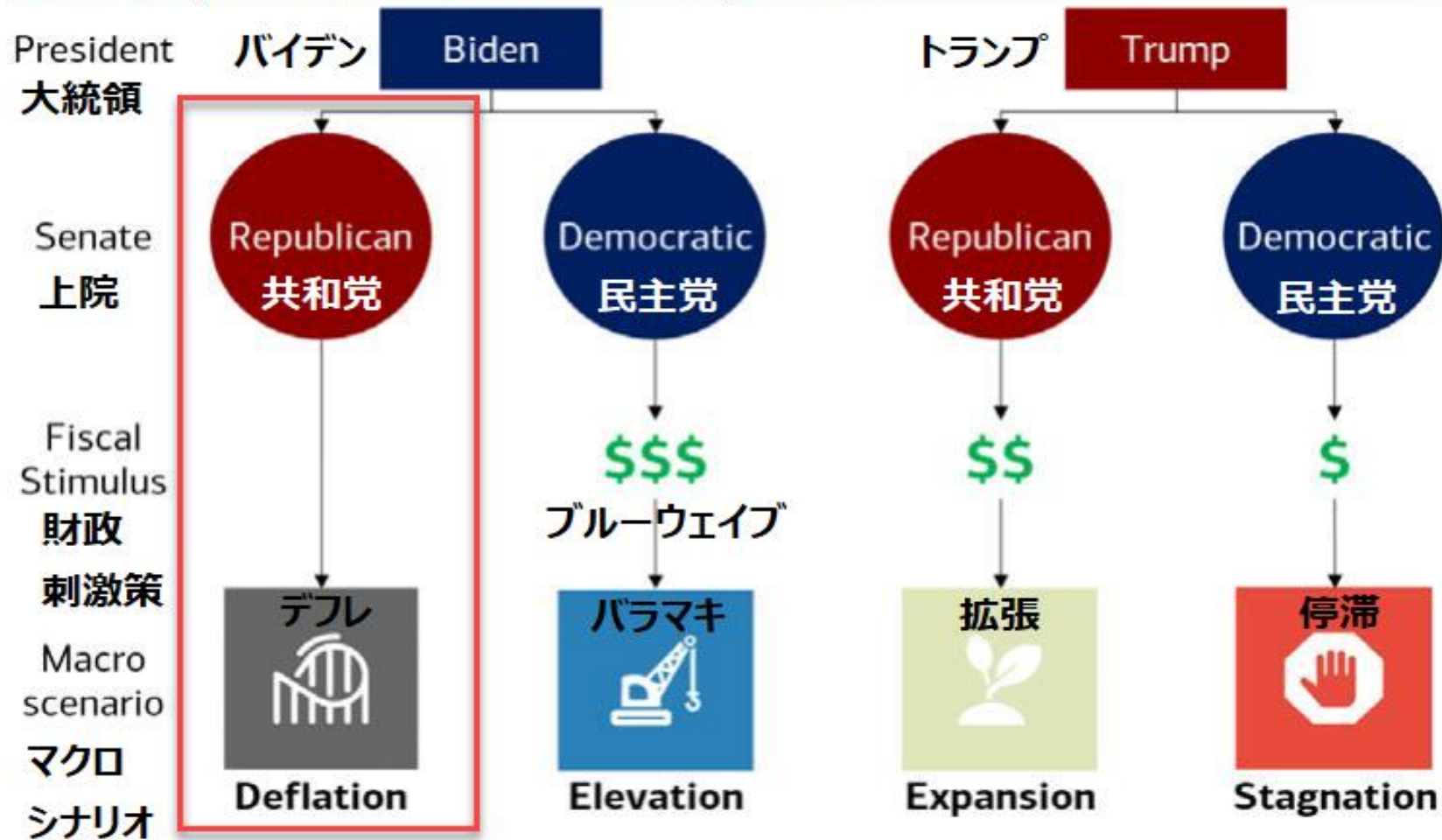
エリートの生産過剰、大衆の貧困、国家財政の危機が社会政治の不安定を招く。

トランプ的なるものは、息苦しい世間のなかで、寛容さを保証してくれた。

これから、正義を振りかざす非寛容な勘違いの社会主義シンパによって、米国社会は旧ソ連のような管理・監獄社会に向かい、米国は第二次不和の時代を迎える。

米国大統領・議会選挙の結果とマクロシナリオ

Chart 2: Likely US election scenarios and macro implications



Source: BofA Research Investment Committee

バイデン政権、最初からレームダックか 粘り強い右派が妨害、トランプの亡霊が付きまとう米国

バイデン政権は、折り合いがつかない2つの勢力の板挟みになる恐れがある。しっかり根を張ったトランプ主義の右派と、嫌気をさした民主党左派がそれだ。民主党は恐らく下院で議席数を落とした。今回の選挙が、オバマ氏がかつて「共和党フィーバー」と呼んだものの熱を下げてくれるという希望は打ち砕かれた。

では、バイデン大統領には何ができるのか。短い答えは、もはや存在しないように思える米国の中道を見つけようとする事だ。

妥協してマコネル氏と手を打てば、民主党の左派を遠ざけてしまう。だが、超党派の協力を試みない限り、ほとんど何も成し遂げることができない。連邦政府としてのコロナ対策のようなものは、大統領令で実行することができる。要職の任命といったことは、上院の承認を得なければならない。バイデン大統領としては、少なくとも共和党の人間を1人か2人、内閣に起用することが賢明だ。だが、そんなことをすれば左派から嫌がられる。

ファイナンシャル・タイムズ紙 2020年11月6日付

**バイデンは軍産の傀儡。戦争で米国の分断の骨抜きを画策か？
バイデンラリーの賞味期限は半年（半年はメディアからも批判されない）
バイデン大統領からハリス大統領へ！？**



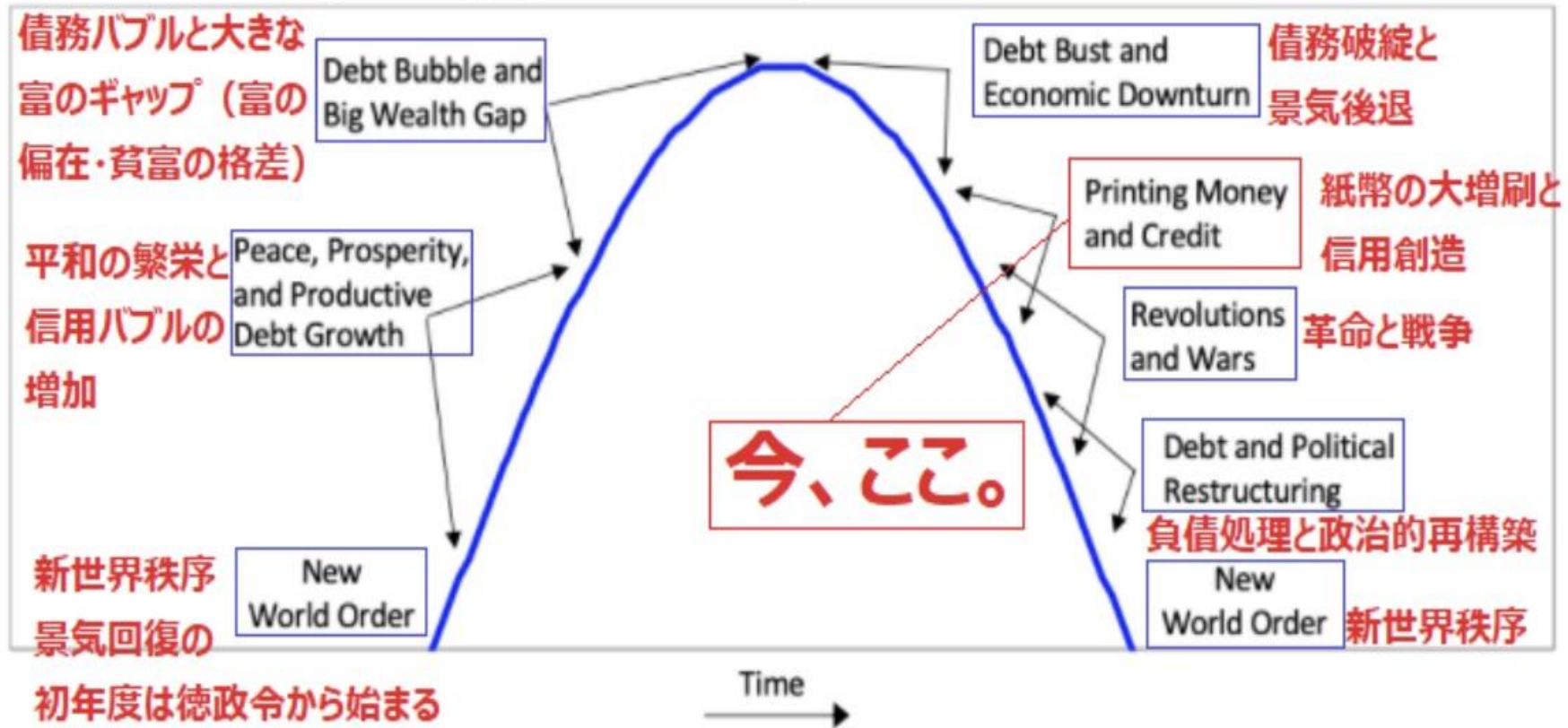
反トランプのみで結束していた民主党も、民主党の極左勢力によって分裂に？ 民主党はペロシからサンダースやAOCの時代に



ひとつの帝国の寿命の大きなサイクル・政治的ストレス指数

帝国の背後にある典型的な大きなサイクル

The Typical Big Cycle Behind Empires' Rises and Declines



出所：<https://www.linkedin.com/pulse/big-cycles-over-last-500-years-ray-dalio>

私は彼らがお金を印刷し続けるだろうという結論に達した



中央銀行は役に立たない。だから、私は金を所有している。私は彼らがお金を印刷し続けるだろうという結論に達した。金融システムが破綻しているため、米国政府を救済し、州政府を救済し、年金基金を救済しなければならず、債務は巨大に膨らんでいる。

世界中の無知な政府関係者や中央銀行家でさえ、米国はもはや世界の通貨の信頼できる保有者または生産者ではないことを理解し、認識しなければならないと思う。

ポートフォリオを株式、不動産、現金（ドル売り）、債券、金属に25%ずつ分散すべき

https://www.youtube.com/watch?v=dv5ApbF_eIA&feature=emb_title

やがて通貨インフレという詐欺的増税が到来する！？ 社会主義化する世の中の新しい現実にも備えよう！

株価と実体経済との乖離（かいり）が進み、「当局が負債をいくら市場に投入するか」が、需給相場の延命を決める要因になっている。世界の経済政策はMMT（現代貨幣理論）的なものに向かっているが、MMTは提唱者のケルトン教授が言っているように、もう日本で実験済だ。

債券王ジェフリー・ガンドラックは、「MMTについてどう思うか？」と聞かれ、「すでにどんな考えも許容されるところにこの世の中は来ている。日本は負債をものすごく増やした。しかしその結末としては30年前の株式市場の最高時から30年たってもまだ半分しか回復していないということ以外何も無い。ゼロ金利、国の負債の増加、経済的に成功していないという事実の間に何か相関があるのだろう。フェアで機会がある良い社会を作ろうというのがMMTであっても、実際には結果は逆となり、本当の問題を見過ごしていることに過ぎない」と、答えている。

マーク・ファーバーは、「普通、サンタクロースは思春期にいなくなる。正直なところ、MMTは現代でも理論でもない。通貨インフレによる詐欺的課税で資本主義と中産階級の両方に忍び寄る、実績ある殺し屋だ。新しい現実にも備えよう。世界は変わった」と、発言したが、非常に重い言葉である。

「ツケの先送り」によって積みあがった借金は、いずれインフレ、富裕税、預金カット、通貨切り下げなどで減価していこう。CFR（米国外交問題評議会）は、『ドル覇権を放棄する時が来た』という論文を発表した。1971年のニクソンショックから始まった金融実験が終わりつつあることを示唆している。

「歴史的経験が何かを教示してくれるとすれば、それは**私有財産が文明と密接に絡み合っていることだろう**」

哲学が幸せをもたらすには、思いやりの気持ちから着想すべきだと述べている。**ところが、マルクス主義は思いやりの気持ちから着想したものではなかった。**それはプロレタリア労働者階級の幸せを望むふりをしながら、実際にはブルジョア中産階級の不幸を望んでいたのだ。

実際のところ、マルクス主義は中産階級の完全な破壊を望んでいた。**それを効率的かつ最も恐ろしい手口で実行したのがボルシェビキ（訳注：旧ソ連共産党の前身）であり、晩年の毛沢東（マオ・ツートン）である。**ボルシェビキのもとで苦しめられた人々に「白人至上主義」はほとんどなかった。

これについて触れたのは、抗議デモ参加者たちにいくらか同情している読者もいるに違いないからだ。しかし、明確にしておきたい点がひとつある。

私は1968年に学生運動を目撃した。そのスローガンは「戦争をしないで恋をしよう」であり、その目的はベトナム戦争を終わらせることであった。デモが支持したのは平和だ。また、60年代と70年代に流行した音楽聴くと、愛・平和・宗教などを理想化した歌だった。

対照的なのが現在のデモである。無法かつ無秩序な手段で、社会の壊、公共・私有財産の破壊を目的としている。かつての平和主義的な音楽は、汚い言葉で攻撃的なラップとヒップホップ音楽に取って代わった（平和主義的な音楽とは例えば1969年ウッドストック音楽祭のジョン・バエズや米国国歌をギターで奏でたジミー・ヘンドリックスなどである）。

今ときこのようなことをする人がいれば、デモ参加者がどのような反応をするか想像してほしい）。**今ときのデモと音楽が呼び起こすのは、思いやりの気持ちどころか、憎しみ・苦しみ・恨み・羨みである。**

超低金利と膨れ上がる中銀資産には大変な副作用がある

マーク・ファーバーは、「超低金利と膨れ上がる中銀資産には大変な副作用がある。政府に際限なくおカネを使わせてしまうことだ。これこそ正にMMT（現代貨幣理論*）派の要求していることのように見える」と述べている。

このままいけば、FRBがある時点で、株式、住宅用不動産、商業用不動産、すべての国債、社債、農地などを含むすべての米国資産をマネタイゼーションする可能性がある。もう二度と利上げできないQEインフィニティ（無限大量的緩和）政策で、いずれ米連銀は、にっちもさっちもいなくなり、破綻する可能性がある。

* MMT（現代貨幣理論）

ある条件下（低インフレ下）で政府は国債をいくらでも発行して良いという考え方を指す。これは政府債務の拡大（借金を増やすこと）を歓迎する新しい経済理論であり、昨今では経済学者の間で議論や批判の対象になっている。

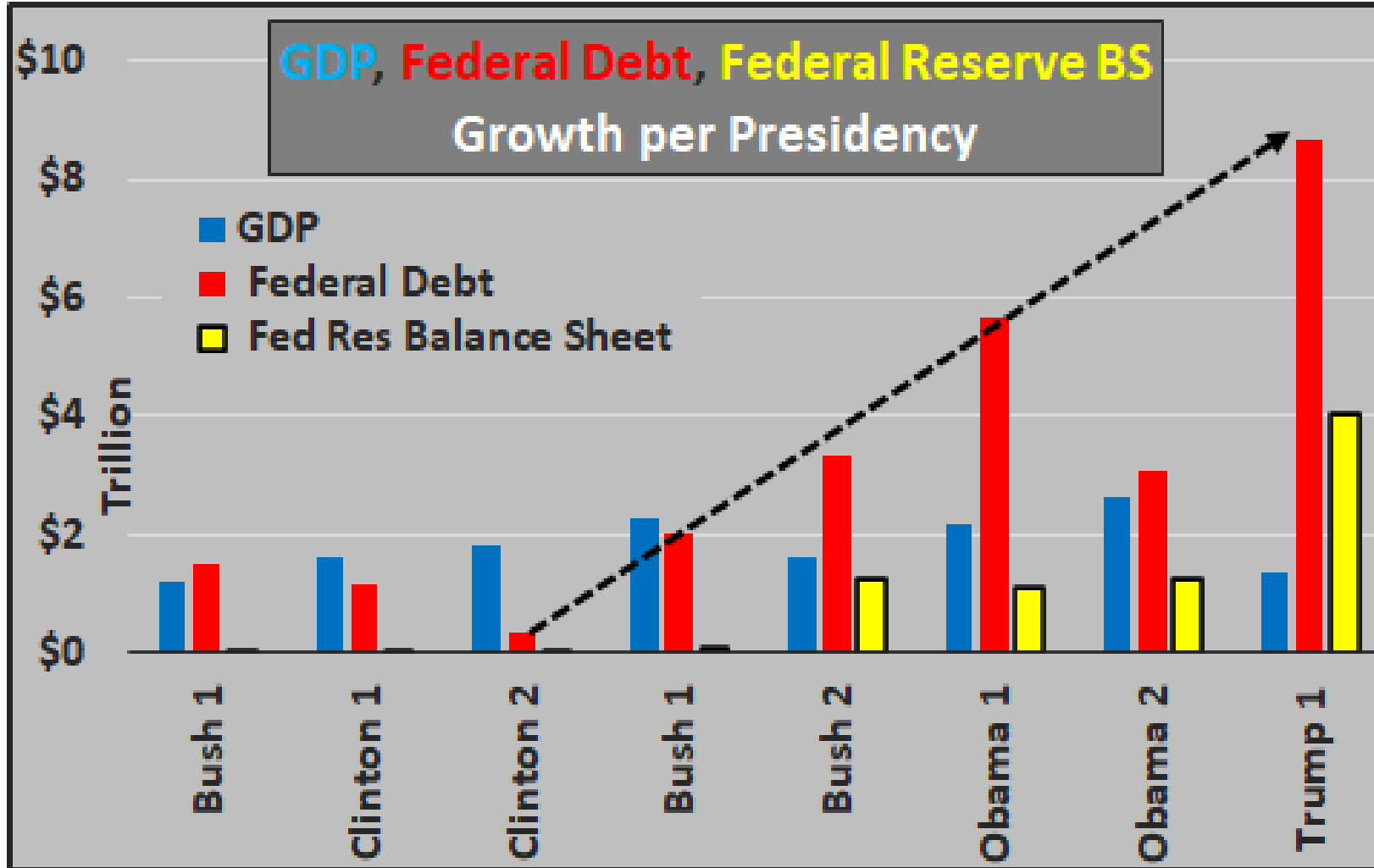
足元の経済は不景気のデフレだが、QEインフィニティ政策とMMTの跋扈（ばっこ）は、やがて不景気の物価高というスタグレーションを将来招くことになるだろう。そうなれば、MMTなど吹き飛んでしまうだろう。

MMTは金融資本主義が崩壊した後に出てきた、なれの果ての社会主義政策で、結果的にほぼすべての人々を貧乏人にする給付型奴隷社会の雛形（ひながた）である。無制限に国債や政府債を発行して、政治家や役人がその分配をした場合、墮落、腐敗、蛮行の世の中になるのは歴史の必然である。

カネをばら撒（ま）くより、減税をやって消費を刺激し、企業の利益も増え税収も増えていく好循環に持っていくべきなのである。しかしながら、現在、世間はMMTの方向に向かっている。コロナ禍を契機に、もう、始まっているのだ。MMTをやればどこの国も英国病（*）時代の英国のようになるだろう。経済学者のヨーゼフ・シュンペーターは政府から十分な支援を得てしまえば資本主義は停滞すると信じていた。

過去8度の大統領任期中の連邦債務と連邦準備制度のバランスシート

2008年以降、連邦準備制度は議会にお金が「無料」という考えを与えた



米国ではベーシックインカムを導入したように見える。もちろん、最初は『緊急対策の一環として』である。米国経済は政府支出（主に非生産的な無償の給付あるいは無益な戦争）とFRB（米連邦準備制度理事会）の膨れ上がるバランスシートに完全に依存するようになるだろう」

FRBのROI（投資収益率）

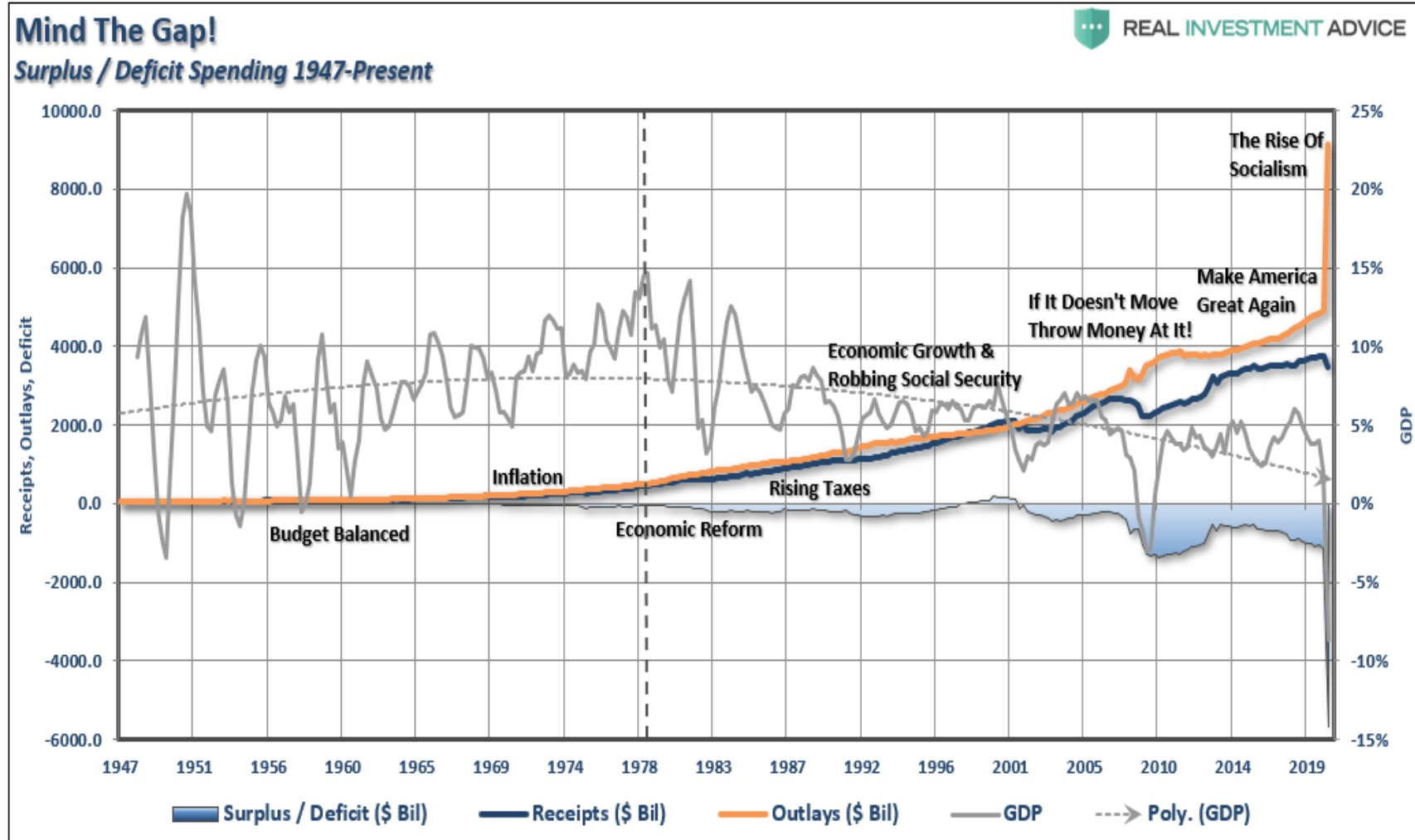
Measure	Percentage Increase Since January, 2009	\$'s Of Fed Purchases To Create \$1 Of Growth
Fed Balance Sheet	612.53%	
GDP	34.83%	\$17.58
Consumer Sentiment	27.61%	\$22.18
Wages	34.46%	\$17.78
Consumer Spending	41.57%	\$14.73
Private Investment	50.31%	\$12.17
Corporate Profits	47.73%	\$12.83
Full-Time Employment	3.38%	\$181.04
Not In Labor Force	26.32%	\$23.27

出所：リアル・インベストメント・アドバイス

2009年1月以降、FRBのバランスシートは約612%拡大したが、GDPの累計成長率（2020年第2四半期まで）はわずか34.83%の上昇にとどまった。そして1ドルのGDP成長を生み出すのに、FRBは17.58ドルの支出を行う必要があった。

賃金は34%増、消費者支出は41%増、企業利益は47%増、一方、フルタイムの雇用は約4%しか増えていない。それぞれの増加に対してFRBが支出をした額は17.78ドル、14.73ドル、フルタイム雇用に至っては181.04ドルを要している。FRBのROI（投資収益率）はお粗末過ぎである。

赤字の増加は、経済成長率の低下と関連している



出所：リアルインベストメントアドバイス

ボラティリティトレードの基本



出所：筆者作成

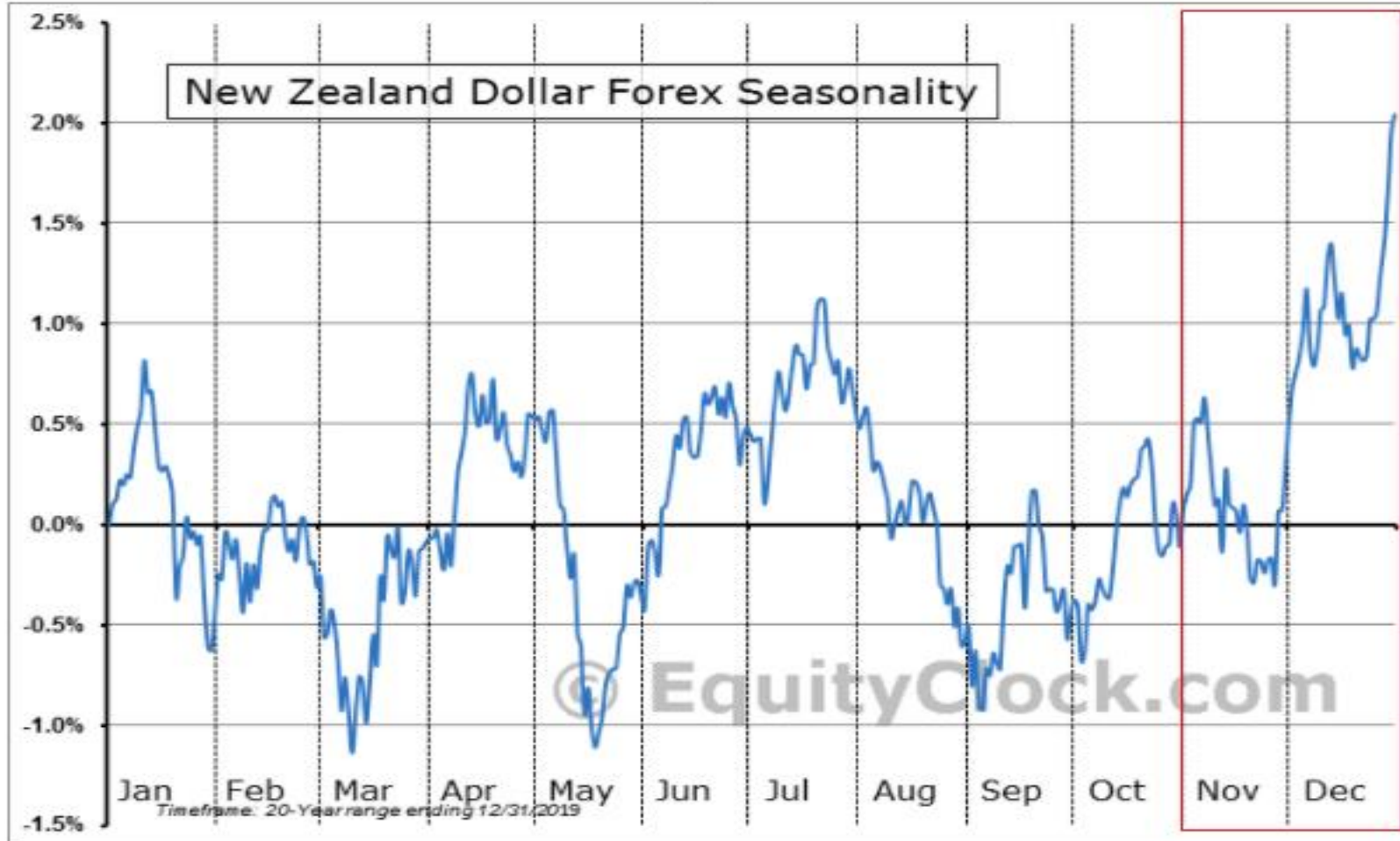
ユーロ/ドル (日足)



出所：筆者作成

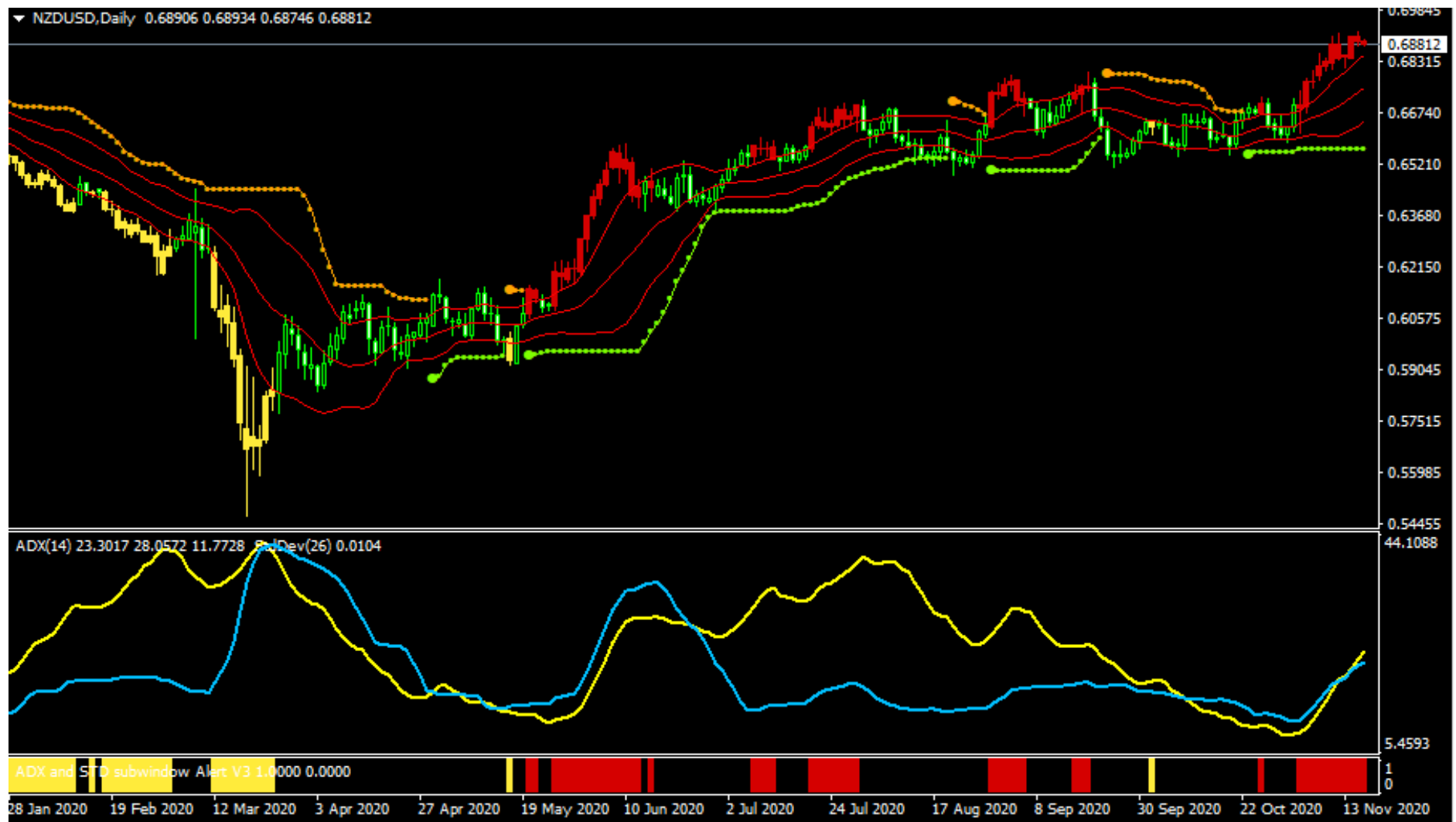
NZドルのシーズナリチャート

ニュージーランドドル外国為替 (FX : NZD) 季節チャート



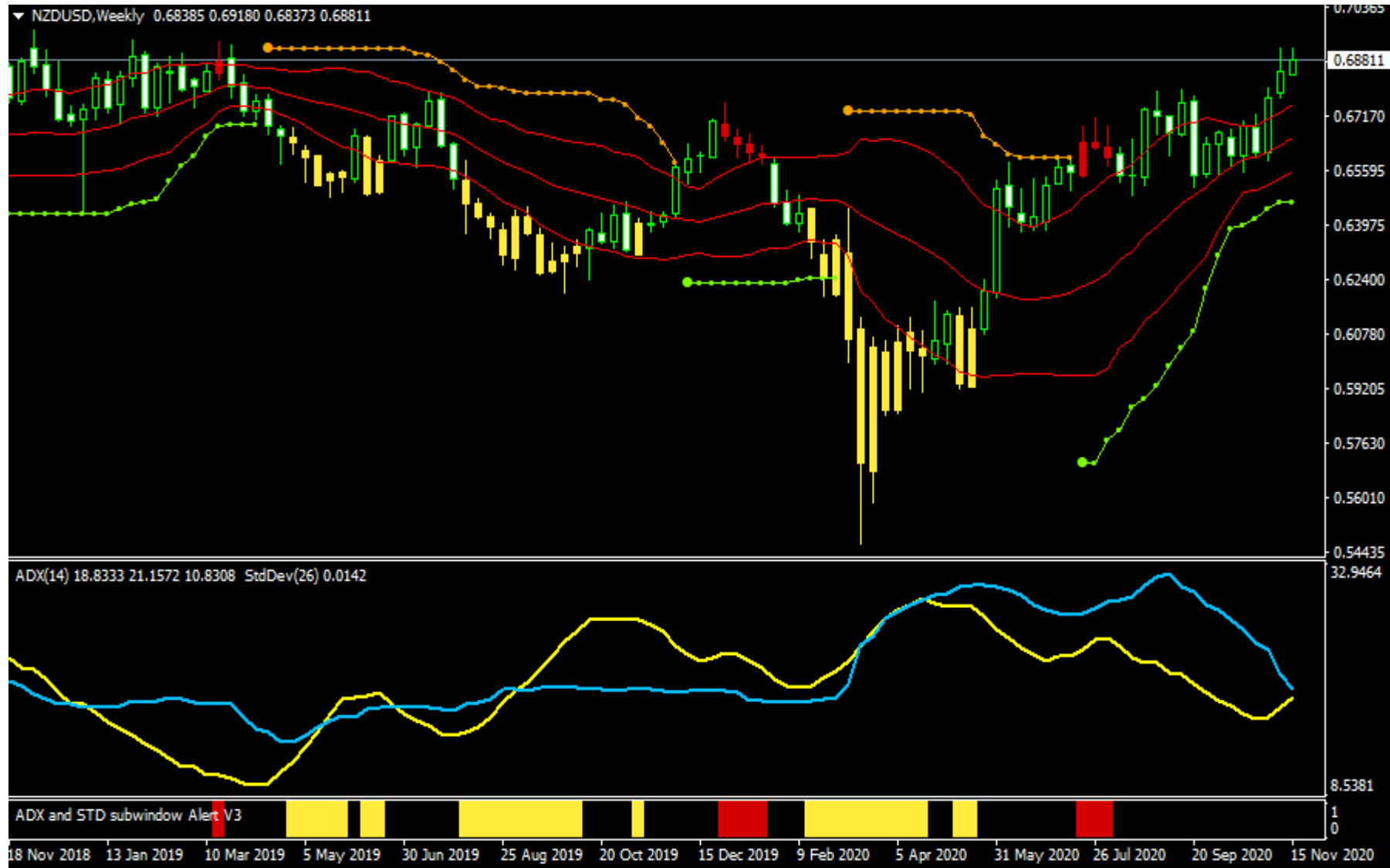
出所：エクイテックロック

NZドル/ドル (日足)



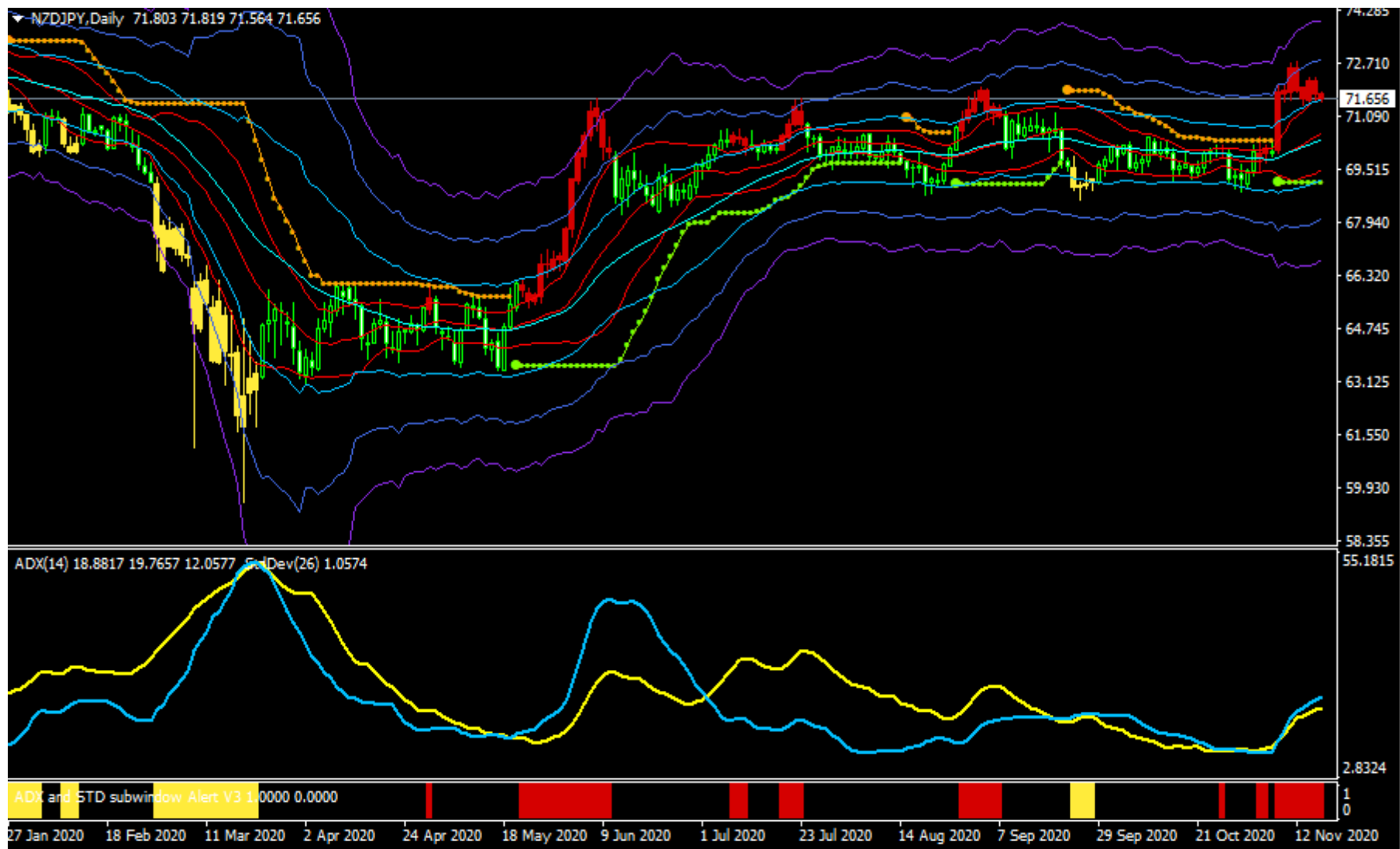
出所：筆者作成

NZドル/ドル (週足)



出所：筆者作成

NZドル/円 (日足)



出所：筆者作成

ソフトバンクの孫社長は火曜日のニューヨークタイムズの講演で、リーマン級の市場崩壊を警告した。



石原順 (西山孝四郎) @ishihara... · 38分 ...
SoftBank CEO Warns Of "Lehman-Like-Crisis" That Could Crash Global Economy | Zero Hedge

売りで取ろうというのか・・・

ソフトバンクの孫社長は火曜日のニューヨークタイムズの講演で、リーマン級の市場崩壊を警告した。



SoftBank CEO Warns Of "Lehman-Like-Crisis" That Could Crash Glo...
zerohedge.com



出所：石原順ツイッター

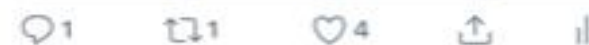
ツイート ツイートと返信 メディア いいね



石原順 (西山孝四郎) @ishihar... · 8分 ...
NYダウも含め、市場間のダイバージェンスが気になります。ウォール街は、バリューストック復活とか、循環物色とか言っていますが・・・



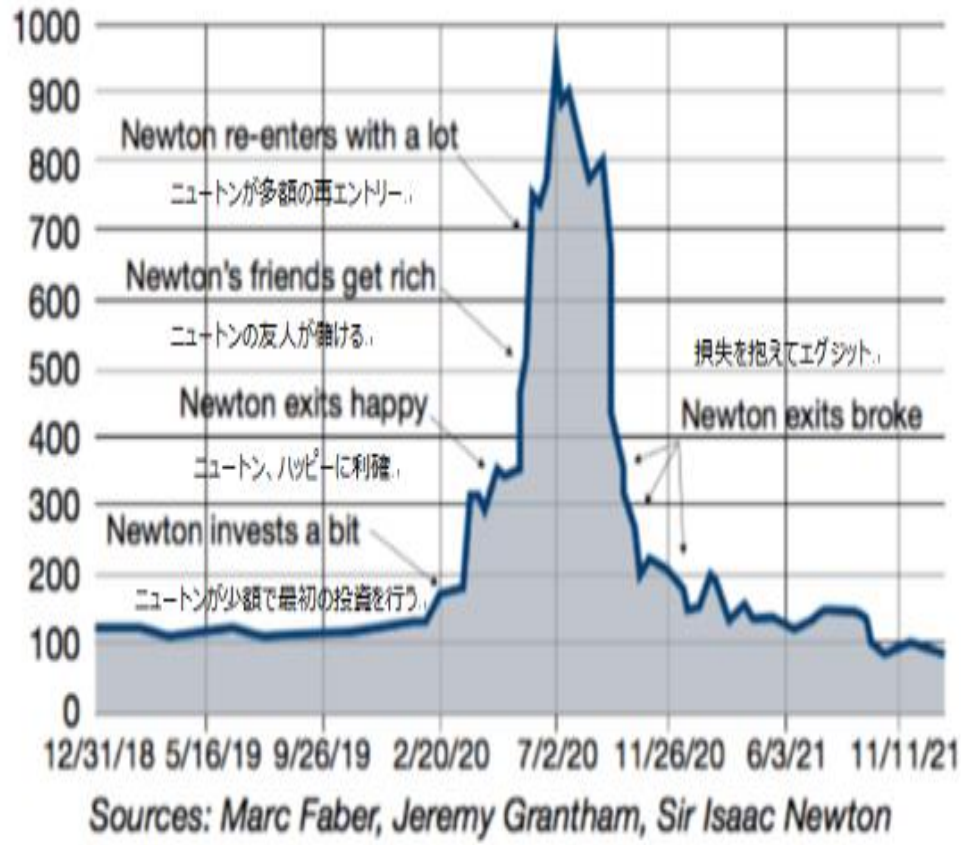
ラリー・ウィリアムズ日本... · 11分
E-miniS&P500先物 vs. ナスダック
100騰落ADライン...先行市場のNASDAQ100の騰落ADラインが失速しているので S&P500もヤバイですね by 管理人 @PanRolling_TV @PanRollingInfo @CMEGroupJapan @ishiharajun #米株



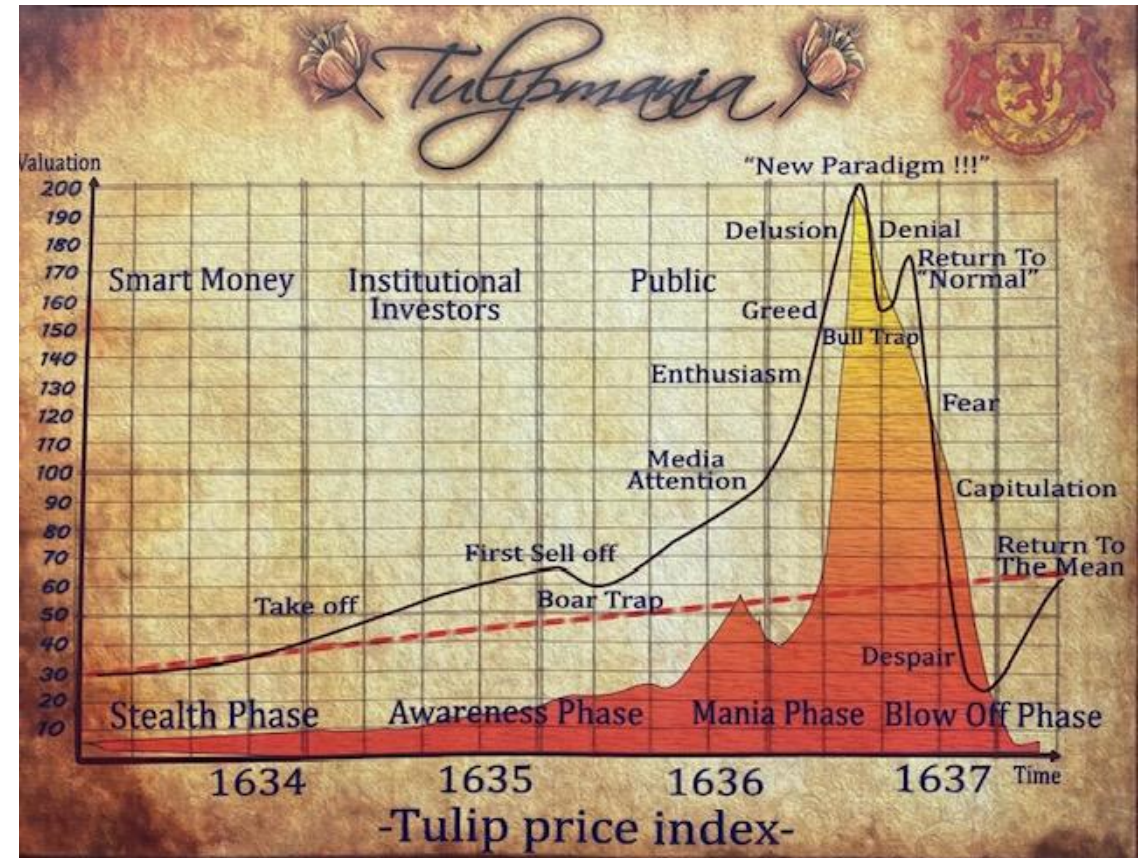
ニュートンの南海泡沫事件でのポジション

South Sea Stock

December 1718–December 1721



チューリップバブル



出所：ゼロヘッジ

石原順ツイッター

<https://mobile.twitter.com/ishiharajun>

← 石原順 (西山孝四郎)
8,776 件のツイート

Date	Price	Forecasts next day	far future	Volat.	Decision	Position becomes	Gross profit
150826	1837.000	1834.844	1817.686	34.93	-2.481	0	short 1530.0
150827	1857.000	1855.416	1842.790	33.59	-1.803	0	short 1330.0
150828	1913.000	1912.476	1908.292	36.14	-0.578	0	short 770.0
150831	1899.000	1888.170	1881.546	35.04	-0.928	0	short 1010.0
150901	1814.169	1799.587	1799.587	39.37	-2.131	0	short 1740.0
150902	1807.297	1793.729	1793.729	36.20	-1.990	0	short 1810.0
150903	1816.649	1805.874	1805.874	33.57	-1.571	0	short 1720.0
150904	1777.234	1763.168	1763.168	34.53	-2.098	0	short 2110.0
150905	1779.562	1773.110	1773.110	31.85	-1.700	0	short 2060.0



[プロフィールを編集](#)

石原順 (西山孝四郎)
@ishiharajun

📍 東京 ishiharajun.wordpress.com

📅 2010年3月からTwitterを利用しています

39 フォロー中 6,377 フォロワー